

* 市民協働のまちづくり応援寄附金とは *

市民協働のまちづくり応援寄附金は、いただいた寄附金を活用し、市民のアイデアを生かしたまちづくりや地域活動の支援を行っています。浦添市では市民協働によるまちづくりを目指し、まちづくりプラン助成金交付事業をはじめ、てだこ市民大学・まちづくりアカデミー、市民協働とまなびのフェスタ浦添など、さまざまな取り組みを行っています。

令和5年度 寄附者のみなさま

10万円

- ・浦添建設業者友の会
- ・株式会社 大城組
- ・株式会社 太名嘉組
- ・株式会社 クロトン
- ・興南施設管理 株式会社
- ・てだこ建設コンサル会
- ・てだこの都市設計協力会

5万円

- ・浦添商工会議所
- ・浦添電業会
- ・てだこ印刷会

3万円

- ・浦添市建設技術協会
- ・てだこ緑花会

1万円

- ・株式会社 明成建設
- ・rat&sheep

まちプラは、企業や団体の皆さまからよせていただいた寄附金を活用しています

市民協働のまちづくり応援寄附金▶



* 浦添を“わたしたちの手で”より良いまちに！ *

まちづくりプラン助成金を活用した事業を紹介します。

昨年度は、3団体(ビギナー2・チャレンジ1)が助成金を活用し、浦添市のまちづくりに貢献しました。



ビギナーコース

【事業名】
看取りサポーター・キャラバン
【団体名】
看取り沖繩

【事業内容】
子どもや高齢者に、安心して最期の時を迎えることができるように、講話を通じて、浦添市から看取りの新しい文化が根付くような活動を行った。



チャレンジコース

【事業名】
共に！生きぬくためのわくわくワークショップ♪
【団体名】
浦添中学校区高齢者支え合い部会「WAKIMIZU」

【事業内容】
①5人に1人が認知症になる2025年問題、②生活から切っても切り離せない食、③地震・台風災害や身の回りの危険・事故。この3つのテーマ「認・食・防」に関する実践的知見を得ることで、浦添市に優しさが波及していくような活動を行った。



ビギナーコース

【事業名】
てだこのとうゆみちやふそ 太陽の通る道屋富祖
【団体名】
屋富祖区再発見実行委員会

【事業内容】
屋富祖大通りの変遷の歴史を振り返りながら、拡張工事が進み、まちの姿も人々の暮らしも変わっていくことが予想される屋富祖区に暮らす人々の活気を、写真や動画に記録し、未来についていく活動を行った。



まちづくりアカデミー講座

模擬「まちプラ」と称し、受講生が実際にまちづくりの計画を立てました！

浦添市のまちを知りながら、まちづくりの手法やまちづくり協働の実践について、受講生同士が交流を深め、楽しみながら学びました。講座の後半では、模擬まちプラと称し、受講生がアイデアを出し合い、実際にまちづくりの計画を立てた。

応募団体募集！

～令和6年度市民の夢応援事業～

第24回浦添市まちづくりプラン助成金交付事業

「まちプラ」は、市民の手で「理想の浦添」をつくるための助成金を交付する事業です。



浦添市を「より良いまち」にする



CHECK! 事前相談必須!!

ただいま事前相談受付中!

【募集期間】
4月5日(金)～5月17日(金)
午後5時必着

受け付けは午前9時～午後5時(正午～1時を除く)

【対象となる事業】 ※次の全ての要件を満たす事業が対象です。

- ①助成金の交付決定日から令和7年2月28日までに完了する、浦添市内で実施する事業
- ②まちづくりの推進に寄与する、公益性のある事業
- ③地域課題の解決、または地域資源の発掘等を含む、地域振興・地域貢献に係る事業

審査の内容

プレゼンテーションや質疑応答、申請書類の内容を加味した総合審査をします。

スケジュール

- 募集期間 4月5日(金)～5月17日(金)
- 審査委員会 6月15日(土)予定
- 交付決定 6月28日(金)予定
- 事業期間 令和7年2月28日(金)まで
- 成果発表 令和7年3月頃

問い合わせ

市民協働・男女共同参画課
(ハーモニーセンター内)
☎(874)5711

詳しくはこちら▶



助成金について

従来のコース制から変更になりました。

総額 **88** 万円

- Q 1団体の助成金額は？
A 最大**40**万円を助成します。
Q 助成金額の決定方法は？
A 審査委員会で得点の高い団体から、希望額の助成金を交付します。

この「アイデア」も対象かな。
・挑戦してみたいけど、書類を書くのが難しそう。
・審査って何をすればいいの。何を聞かれるの。うまくできるか不安。
その悩み、一緒に解決します!お気軽に相談ください。

よく聞くお悩み